

	<h1>明日を拓く</h1>	<h2>学校報</h2> <p>令和2年 7月 9日 No.19 美郷町立美郷中学校</p>
---	----------------	--

■煌輝学年率いる美郷中選手団・応援団“克己”

7月8日(水)、午前中に吹奏楽部の激励演奏会、午後には郡市総体激励会を行いました。

今、歴史的な大雨特別警報下で、九州地方をはじめ西日本・中部日本の各地が甚大な災害に直面し、多大な尊い命と財産が犠牲になっています。そこでは同じ中学生も大変な苦境に曝されていることを忘れてはなりません。被災された地域の皆様に、心から哀悼の意を捧げます。

幸いにも私たちは、大雨災害への警戒感と、新型コロナウイルス感染予防の緊張感を保持しつつ、郡市総体開催を待ち望むことができます。この恵まれた環境に、生徒と教職員一同、感謝の気持ちを誠実に胸に刻んで本行事に臨みました。



■音楽に言い訳なし。本番に奇蹟なし…楽しんで

吹奏楽部は、県南コンクール、県大会等も中止となり、今後の対外的な公式活動は8月8日(土)、9日(日)の大曲仙北中高生交流演奏会とマーチング東北大会ビデオ審査に絞り込まれています。数少ない演奏の機会に向かって、先輩から引き継いだ「音楽に言い訳なし、本番に奇蹟なし」を心に努力を重ねています。

いつも素晴らしい演奏をしてくれる吹奏楽部の皆さんに、校長からは「音楽を楽しんでほしい」と励まし言葉を贈りました。



■全力疾走～志高く信じた道を！～煌輝の夏だ

待ちに待った大会です。待っている時間にすべきことはきちんとやったはずです。休憩時間の得点が鍵です。

煌輝学年は、春からの我慢の学校生活をしっかりとリードしてくれています。各部の練習を視察すると、煌輝学年の目の輝きと向かう姿勢の素晴らしさは、際立っています。美郷中のユニフォームが誇らしく輝いて見えます。

上位大会進出という目標を、それぞれが自分なりに切り換えて臨む今大会です。部活動をやり抜いた意味を確実につかみ取ってくる大会にしてほしいものです。自分に打ち克つ“克己”こそ大切な目標と考えています。



♡会場での応援にはさまざまな制約がありますが、皆様のご声援をよろしくお願いいたします。